



平成 24 年 3 月 7 日

各 位

会 社 名 大同メタル工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
(コード：7245 東証一部、名証一部)
問 合 せ 先 取締役常務兼上席執行役員
経営・財務企画ユニット長 兼 人事企画ユニット長
佐々木 利行
(TEL. 052-205-1403)

犬山事業所における汚染水の浸透事故発生について（続報）

平成 24 年 2 月 23 日付け「犬山事業所における汚染水の浸透事故発生について」にてお知らせいたしました、当社犬山事業所（所在地：愛知県犬山市）内における汚染水の浸透事故につきましては、近隣の皆様を始め、株主の皆様、お取引先様など関係者の皆様にご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

本件に関し、その後の状況につきまして下記のとおりご報告いたします。

記

1. 経緯

平成 24 年 2 月 20 日の事故発見後、当社は直ちに汚染拡散防止策を講じ、同月 23 日に犬山市、愛知県に報告を行い、愛知県による立入調査が行われました。

本日（平成 24 年 3 月 7 日）、愛知県より、事故が発生した当社犬山事業所の周辺井戸の調査結果について発表が行われました。

2. 愛知県の調査結果

愛知県より、「犬山事業所内の井戸 2 本、及びその周辺 500メートルの範囲内に存在する井戸 10本の計 12本の井戸の水質を調査した結果、事故現場に近い 1本において環境基準値を超過（*）しましたが、その他の井戸は全て環境基準に適合していました。このため、今回の事故による地下水汚染は、事故発生場所の近傍に限られているものと考えられます。」と調査結果が発表されました。

* 環境基準値を超過した 1本の井戸の水質調査結果（単位：mg/L）

ふっ素 12（環境基準値 0.8）と、ほう素 9.8（同 1）において環境基準値を上回る調査結果となりました。

詳細につきましては、愛知県の公式ウェブサイト [あいちの危機管理（安心・安全情報）](http://www.pref.aichi.jp/bousai/kikikanri/toppage.html)

<http://www.pref.aichi.jp/bousai/kikikanri/toppage.html> をご参照願います。

3. 今後の対策

当社は事故発生後、汚染土壌の掘削除去を進めており、地下水汚染の拡散防止を図ると共に、事故現場付近に新たに地下水揚水用の井戸を設置し、浄化するための準備を進めています。

今後は、関連法規を遵守すると共に、引き続き愛知県のご指導に基づき、当該対策を確実に進めてまいります。

4. 業績への影響について

今回の事故による当社グループ業績への影響につきましては、現状軽微と判断しておりますが、今後業績に重大な影響を与えると判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上